

「秋田市『未来応援』ファンド」による支援決定 ～セルスペクト株式会社への支援について～

秋田市（市長 穂積志）、株式会社秋田銀行（取締役頭取 新谷明弘）、秋田県信用保証協会（会長 関根浩一）、株式会社ゆうちょ銀行（取締役兼代表執行役社長 池田憲人）、社・本郷ビジネスコンサルティング株式会社（代表取締役社長 土橋道章）が出資する秋田市中小企業振興投資事業有限責任組合（通称：秋田市『未来応援』ファンド）は、セルスペクト株式会社（代表取締役 岩渕拓也）へ出資しましたので、お知らせいたします。

本先は2018年8月に秋田県と秋田市より誘致企業認定を受け、秋田県産業技術センターを拠点に、がんや感染症の診断に役立つ新技術の開発、新規バイオマーカー^(注)の探索を行っています。また、県内大学や検査センターと連携のうえ、AIを活用した細胞検査士をサポートするソフトウェアも開発し、今後さらに県内研究員など高度人材の雇用の受け皿として期待されています。

加えて、精度の高い純国産の新型コロナウイルスの検査キット（抗体・抗原検査）を開発・販売しているほか、グローバルで継続的な拡大が期待できるPOCT（臨床現場即時検査）市場においても、差別化された製品を提供するなど、高い専門性・技術力・開発力を有しております。

当行は、今後も事業性評価にもとづく成長資金の提供を通じた地域経済の発展に貢献していくとともに、県内就職に貢献している企業を応援してまいります。

（注） 体液や組織に含まれるタンパク質や遺伝子などの生体内の物質。バイオマーカーは病気の変化や治療に対する反応に相關するため、この量を測定し病気の存在や進行度、治療効果の判断に活用される。

記

<投資決定先の概要>

投資先名	セルスペクト株式会社
代表者	岩渕 拓也
住所	(本社) 岩手県盛岡市北飯岡2-4-23 (パソロジーリサーチセンター) 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-21
事業内容	・体外診断薬・医療機器の開発、製造販売 ・新規バイオマーカーの開発 ・ヘルステックデータ活用事業
投資方法	株式

<当ファンドの概要>

ファンド名称	秋田市中心小企業振興投資事業有限責任組合 (通称：秋田市『未来応援』ファンド)
ファンド総額	3億円
ファンド運営会社 (GP)	辻・本郷ビジネスコンサルティング株式会社
出資者 (LP)	秋田市、株式会社秋田銀行、秋田県信用保証協会、 株式会社ゆうちょ銀行
ファンド設立日	2019年11月15日
存続期間	約10年
投資対象	秋田市内に事業所を有する以下の企業 ①新たな事業を立ち上げるベンチャー企業および第二創業(新事業展開)をはかる中小企業 ②競争優位性を持ち、今後も事業拡大が期待できる中小企業 ③競争力を有するものの事業承継問題を抱える中小企業 ④秋田市に縁のある中小企業
投資形態	株式、社債等

<ファンドのスキーム図>



(以 上)